Creative Enzymes®

E. coli由来の抗酸化ホスファターゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1399

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	南極リン酸エステラーゼは、DNAおよびRNAから5'リン酸を除去する触媒です。リン酸エステラーゼ処理された断片は、リガーゼに必要な5'リン酸末端を欠いているため、自己連結することができません。この特性は、クローニング□略においてベクターバックグラウンドを減少させるために利用できます。
用途	DNA、RNA、rNTP、dNTPからの5'リン酸の除去 5'末端ラベリングのためのテンプレートの準備 クローニングベクターの再環状化の防止 PCR反□からのdNTPおよびピロリン酸の除去 タンパク質の脱リン酸化
別名	南極ホスファターゼ

製品情報

種	大腸菌
由来	大腸菌
形態	10 mM トリス-HCl (pH 7.4)、1 mM MgCl2、0.01 mM ZnCl2、1 mM DTT、及び 50% グリセロール。
分子量	Apparent: 35 kDa Theoretical: 69 kDa
純度	> SDS-PAGEによる推定95%
濃度	5,000 ユニット/ ml
単位定義	1単位は、HindIII（5'突出末端）、HincII（平坦末端）、またはPstI（5'凹端）で切断された1 µgのpUC19ベクターDNAを37°Cで30分間で脱リン酸化する酵素の量として定義されます。脱リン酸化は、自己ライゲーション反□における再循環の> 95%の抑制として定義され、E. coliへの形質転換によって測定されます。

保管・発送情報

保存方法	-20°Cで